

経過措置終了後の特定医療費の 支給認定の状況

経過措置終了後の特定医療費の支給認定の状況

経過措置終了後の認定状況

H29.12.31時点	約71.7万人・・・経過措置適用者
H30.1.1時点	
引き続き認定	約57.0万人(79.6%)
[うち重症度分類を満たすとして認定	約44.0万人(61.3%)]
[うち軽症高額該当で認定	約13.1万人(18.2%)]
不認定	約 8.6万人(11.9%)
保留中	約 0.0万人(0.0%)
申請なし・不明	約 6.1万人(8.5%)

※上記の数値は、平成30年10月1日現在。

※上記の集計は、各都道府県における調査結果を合算したものである。

※集計時期等、都道府県によって集計方法が異なる。

※()内の%は、平成29年12月31日時点に対するものである。

※上記の数値は、それぞれ四捨五入による数値であるため、各人数の合計及び割合は総数と一致しない。

※結果が最下位の桁の1に達しない場合は、0.0としている。

※都道府県の事務処理の関係上、平成30年1月1日時点で「不認定」となった者であっても、その後、「軽症高額該当で認定」となった者がいる場合がある。

※申請の取扱いは、都道府県によって異なる。(都道府県によっては、通常の更新申請と同様に、経過措置適用者を含む全受給者に更新申請を求めている場合がある。)